

(2) 専門研修

③ 生徒指導・教育相談に関する研修

※ 問合せ先
相談支援班 022-784-3562

生徒指導・教育相談に関する研修

生徒指導上の諸課題については、その件数が依然として高い水準にあり、学校には、適切な対応が求められています。そのためには、背景の多様化・複雑化を踏まえた児童生徒理解の深化を図り、それぞれに応じた適切な支援や指導を、個別にかつ組織的に行うことが必要です。

「生徒指導・教育相談に関する研修」では、全ての受講者が、日常のあらゆる教育活動において生徒指導の機能を生かし、児童生徒の自己指導能力の育成ができるようになることを目指しています。また、個々の教職員の資質向上はもとより、学校が組織として計画的に課題改善に取り組める研修を企画しています。

1 集合型研修会

- E0200 生徒指導研修会（いじめ対応）
- E0300 生徒指導研修会（魅力ある行きたくなる学校づくり）
- E0400 生徒指導研修会（学校指導体制）

2 学校単位型研修会

- E0500 いじめ防止学校単位型研修会

専門研修

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期		資質充実期		深化発展期		管理職等	素養 組織 育成	経営 連携 育成			
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保				幼教等	指導 支え	子供
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱		人間		研鑽						

希望研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0200	生徒指導研修会(いじめ対応) ~いじめの早期発見対応~	申込必要
			[定員 100名]

目的・ねらい	いじめ防止対策推進法や生徒指導提要に基づき、いじめ防止と対応に不可欠な知識や方法を学ぶことを通して、特に、いじめを重大化させないための生徒指導力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	6月12日(金)	講義・演習	いじめの防止と対応について(基礎編) 講師:東京理科大学 教職教育センター 教授 中村 豊 氏
		講義・演習	いじめの防止と対応について(いじめの重大化を防ぐために) 講師:東京理科大学 教職教育センター 教授 中村 豊 氏
		協議	いじめの対応について 講師:東京理科大学 教職教育センター 教授 中村 豊 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	事前研修		生徒指導の重層的支援構造(生徒指導の4層)

【PR・連絡等】

いじめの課題予防的生徒指導である未然防止教育、早期発見対応について、必要な知識や方法について学びます。また、いじめが重大化することを防ぐ方策について、事例を通し考える等、学校ですぐに生かせる内容の研修会です。協議では、各学校のいじめ対応について、課題を持ち寄り、グループで協議し、受講者同士で学び合える時間とします。

講師に、いじめ対応に関し、造詣が深い東京理科大学 教職教育センターの中村豊教授をお呼びし、いじめ防止と対応について学びます。

いじめについては、初任研や5年研、中堅研の指定研修で取り扱っていますが、本県の課題でもあることから、より専門性を深める研修会とします。

※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までにPlantに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期		資質成長期		資質充実期		深化発展期		素養 組織 連携 育成	経営 連携		
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等			指導 支え	管理職等
		意欲・人間性		情熱		人間		研鑽					

希望研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0300	生徒指導研修会(魅力ある行きたくなる学校づくり) ～児童生徒が“明日も行きたい”と思える学校を目指して～	申込必要 [定員 100名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい	発達支持的生徒指導の理論や実践を踏まえ、児童生徒が安心して学び、成長できる教育活動の展開について考えることを通し、「全ての児童生徒にとって魅力ある行きたくなる学校づくり」を計画し、実践する力を育成する。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	6月30日(火)	実践発表	「みやぎ魅力ある・行きたくなる学校づくり推進事業」の実践発表 県内施策事業指定校の教員
		講義・演習	魅力ある学校づくり～最新のデータから考える～ 国立教育政策研究所 総括研究官 戸上 琢也 氏
		講義・演習	魅力ある学校づくり～学習指導と生徒指導の一体化～ 国立教育政策研究所 総括研究官 戸上 琢也 氏
		協議	児童生徒が“明日も行きたい”と思える学校とは 国立教育政策研究所 総括研究官 戸上 琢也 氏、総合教育センター指導主事
	事前・事後の eラーニング	事前研修	「県の施策 みやぎ魅力ある・行きたくなる学校づくり推進事業」について 義務教育課指導主事

【PR・連絡等】

<p>令和6年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」(宮城県)の結果によると、県内の小・中・高等学校で学校に登校していない児童生徒の数は9,582人となり、依然として全国と比べ高い状況が続き、深刻度が増しています。こうした状況を踏まえ、本研修では「児童生徒が“明日も行きたい”と思える学校」を目指し、発達支持的生徒指導を意識した教育活動の在り方を学び、自校の取組や自らの実践を充実させます。</p> <p>学校教育・生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所総括研究官の戸上 琢也氏をお呼びし、最新のデータや理論等の講義を通して、学校に登校していない児童生徒を新たに生まない学校づくりを考え、計画し、実践する力を養います。また、県の施策「みやぎ魅力ある・行きたくなる学校づくり推進事業」推進地区の実践発表や自校の取組と課題についてグループで協議し、受講者同士が学び合う時間を設けます。</p> <p>※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までに、Plantに掲載します。</p>

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期									
	指標資質能力 ※研修計画p.1を参照	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	指導 子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
		意欲・人間性		情熱			人間		研鑽					

希望研修

選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0400	生徒指導研修会(学校指導体制) ～チーム学校による組織的な生徒指導力の向上を目指して～	申込必要 [定員 100名]
-----------	-------	--	-------------------

目的・ねらい	いじめ・学校に登校していない児童生徒・暴力行為など生徒指導上の諸課題への対応、およびチーム学校での生徒指導体制について理解を深めることで、学校としての対応力の向上を図る。
--------	---

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大専科・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							
	職種							
	校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
	実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場: 総合教育センター	7月8日(水)	講義・演習	学校指導体制～チーム学校による組織的な生徒指導力の向上を目指して～ 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター副センター長 宮古 紀宏 氏
		講義・演習	学校指導体制～チーム学校による組織的な生徒指導力の向上を目指して～ 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター副センター長 宮古 紀宏 氏
		協議	生徒指導上の諸課題におけるよりよい体制づくりについて 国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター副センター長 宮古 紀宏 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング	事前研修		NITSオンライン講座 生徒指導Ⅱ:校内研修シリーズNo.130 「学校・教職員に求められる生徒指導の進め方」

【PR・連絡等】

いじめ・学校に登校していない児童生徒・暴力行為など生徒指導上の課題は全国的に増加傾向にあり、宮城県においても深刻な状況が続いています。組織的な生徒指導体制の構築に向けて、最新の研究成果やデータを踏まえて、具体的に検討することで、よりよい学校指導体制の構築を目指します。

生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター副センター長の宮古紀宏氏をお呼びし、チーム学校としての学校組織全体で対応できる体制の整備・構築、及び、組織的に生徒指導を行うために必要な対応力や調整力等について学びます。

対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。

※本研修は、事前にPlantによる動画の視聴が必要になります。詳細は研修日の1か月前までに、Plantに掲載します。

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期	専門研修								
	指標資質能力	教諭 栄教	授業 理解	指導 支え	養教	管理 理解	教育 支え	健・保	幼教等	指導 支え	子供	管理職等	素養 組織 育成	経営 連携
	※研修計画p.1を参照	意欲・人間性		情熱			人間		研鑽					

希望研修(訪問型)	選択研修等	初任研3年目	中堅研	中堅実助	中堅養教	免外
-----------	-------	--------	-----	------	------	----

研修会 番号	E0500	いじめ防止学校単位型研修会 ～子供の最善の利益を守るために～	別途申込 [募集 15 校]
-----------	-------	-----------------------------------	-------------------

目的・ねらい	いじめについての正確な法的知識を得ることを通して、いじめ防止を図る。
--------	------------------------------------

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚園	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校	学校以外	
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

6 月 下 旬 頃 、 12 月 下 旬 頃	講義	(例)いじめの発見から認知について 講師:仙台弁護士会所属弁護士
	講義	(例)被害児童生徒、加害児童生徒、保護者への対応について 講師:仙台弁護士会所属弁護士
会場: 各訪問校		
事前・事後の eラーニング	特になし	

【PR・連絡等】

<p>公立学校(仙台市を除く)を対象とした、いじめ防止・対応に関する講義型の研修会(1時間～1時間30分程度)で、いじめ問題についての正確な法的知識の理解と対応について学びます。仙台弁護士会から講師をお呼びします。</p> <p>実施時期 令和8年6月22日(月)から12月25日(金)</p> <p>申込みのあった順番に15校の実施を予定しています(初回申込みの学校を優先)。学校単位、中学校区単位など、形態は申込み者の希望に応じます。また、1つの学校に複数回訪問することも可能です。なお、研修会の実施日時は申込み校との調整の上決定します。</p> <p>【申込方法】 令和8年5月8日(金)まで、お申込みください。総合教育センターのホームページにある「各種様式ダウンロード」から「いじめ防止学校単位型研修会申込用紙」をダウンロードし、代表者が総合教育センターに電子メールでお申込みください。 ※詳細は、令和8年4月上旬頃に、各市町村教育委員会及び各県立学校にメールで通知します。</p>
